

《 待ち焦がれた 夏の主役 》

## 夏空に映える、元気なイエロー ヒマワリまもなく咲き始め

みはらしの里では、まもなく約2万5千本のヒマワリが咲き始めます。今年は7月の日照不足の影響で生育が10日ほど遅れました。現在の背丈は80cmほどで、例年と比べて小さめですが、お様が並んで背比べをしたり、目線の高さで撮影を楽しむことができます。「咲き始め」は22日頃、「見頃」は25日頃となる予想です。例年見頃のピークは5～7日間程度となるため、お早めのご来園をおすすめします。



みはらしの里のヒマワリ畑 (2020年8月18日撮影)

### ◆元気いっぱい！太陽が好きな夏の花

ヒマワリはキク科ヒマワリ属、北アメリカ中西部原産の一年草。和名の「向日葵」は、開花前の成長が盛んな時期に、太陽の動きを追うように花の向きが変わることに由来しており、英名でも太陽を象徴する「sunflower (太陽の花)」と呼ばれています。夏空を見上げて力強く咲く姿は、訪れる人に元気を与えてくれます。園内では「みはらしの里」と「泉の広場フラワーガーデン」にてご覧いただけます。

### ◆【見頃は来週】みはらしの里を彩る、夏の主役

「みはらしの里」では、まもなくヒマワリが咲き始めます。夏空と古民家を背景に大輪のヒマワリが一面に咲きそろう「真夏の風景」が見られるのは、来週となる見込みです。麦わら帽子や日傘など夏のアイテムを身につけて、まるで絵はがきの一場面のような記念撮影もお楽しみいただけます。また、みはらしの里のヒマワリと、みはらしの丘の緑のコキアによる“夏の共演”も必見です。

場所:みはらしの里 本数:約2万5千本 植栽面積:約3,900㎡ 見頃:8月25日頃  
品種:1品種(ビューティフルサン)



泉の広場フラワーガーデン(2020年8月18日撮影)

### ◆【まもなく見頃】泉の広場を飾る、多種多様なヒマワリ

「泉の広場フラワーガーデン」には、色や形、大きさも様々なヒマワリが勢ぞろいしています。折り重なる花弁が動物の毛並みのような「東北八重」や、透き通るような赤い花びらが宝石のような「ルビー」など、46品種のヒマワリを植栽。花畑の中を歩いて巡ることができるので、お気に入りのヒマワリを探したり、近づいて撮影を楽しむこともできます。

場所:泉の広場フラワーガーデン 本数:約3,400本 見頃:8月20日頃  
品種:46品種(東北八重、ルビーなど)



「東北八重」(2020年8月18日撮影)

#### Information

みはらしの里では  
ジニアが5分咲きとなりました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>